

2020年1月30日

各位

本社所在地 大阪市中央区十二軒町 5-12  
上場会社名 株式会社マングラム  
代表者名 社長執行役員 西村元延  
証券コード 4917 東証第1部  
問い合わせ先 IR室長 西村旨宏  
(TEL.06-6767-5020)

### 2020年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年5月14日の決算発表時に公表した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)

##### (1)連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 85,000	百万円 7,860	百万円 8,690	百万円 5,620	円 120.12
今回修正予想 (B)	81,500	5,650	6,450	4,150	92.46
増減額 (B - A)	△3,500	△2,210	△2,240	△1,470	—
増減率 (%)	△4.1	△28.1	△25.8	△26.2	—
(参考)前年同期実績	78,997	7,135	8,161	5,087	108.76

##### (2)個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 53,300	百万円 6,100	百万円 4,390	円 93.83
今回修正予想 (B)	50,000	3,700	2,800	62.38
増減額 (B - A)	△3,300	△2,400	△1,590	—
増減率 (%)	△6.2	△39.3	△36.2	—
(参考)前年同期実績	52,709	5,887	4,080	87.23

## 2. 連結業績予想の修正理由について

国内における、男性事業の「ギャツビー」ブランドの天候不順に伴う夏シーズン品の苦戦と、女性事業の「ビフェスタ」ブランドと「バリアリペア」ブランドのインバウンド需要の落ち込みによる減収が影響し、第 2 四半期累計の業績は当初計画を下回りました。当第 3 四半期累計期間においても売上高、各段階利益ともに厳しい状況が続いたことから、2020 年 3 月期の連結ならびに個別の通期業績が当初計画を下回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

(注)上記の業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報から得た判断に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要素により、予想数値とは異なる可能性があります。

以上